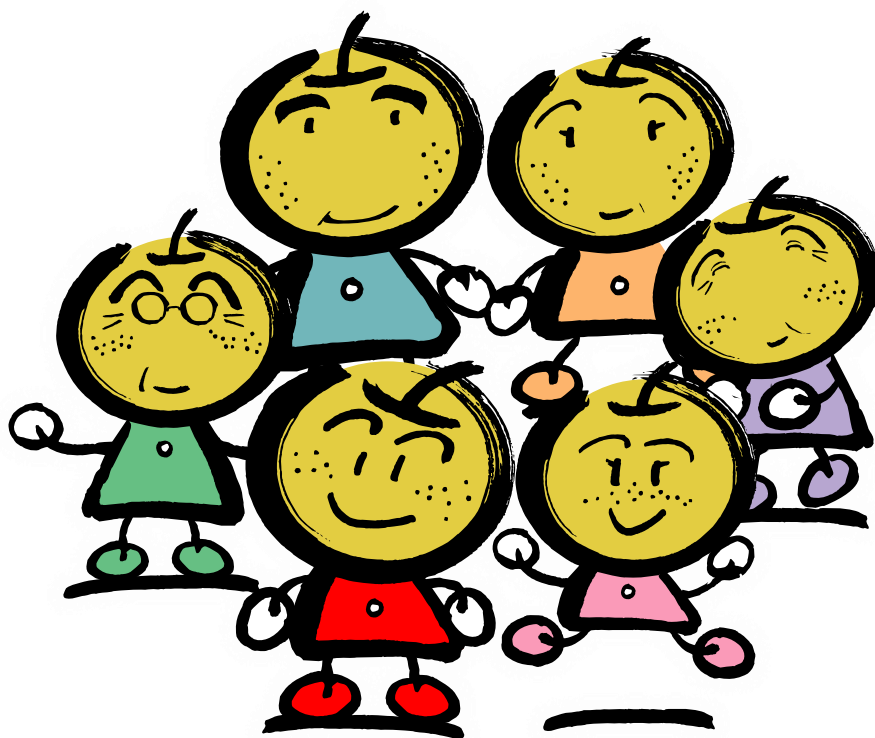


令和3年度
白井の教育



通ってよかった 通わせてよかった 勤めてよかった 白井の学校

白井市教育委員会

目次

1	市章、市の木・花・鳥、なし坊ファミリー	・・・	1	ページ
2	白井市紹介	・・・	2	ページ
3	教育長及び教育委員紹介	・・・	3	ページ
4	教育長あいさつ	・・・	3	ページ
5	教育委員会の組織と主な事務	・・・	4	ページ
6	教育費	・・・	5	ページ
7	各種計画の体系図	・・・	6~7	ページ
8	学校紹介	・・・	8~9	ページ
9	各課等事業紹介	・・・	10~12	ページ
10	社会教育施設紹介	・・・	12	ページ
11	国・県・市指定文化財紹介	・・・	13	ページ

1 市章、市の木・花・鳥、なし坊ファミリー

市章



白井の「白」をデザイン化したもので、外の輪は「し」、中の点は「井」を表します。

「和」「躍進」「太陽」「梨」のイメージを総合的に表現しています。
(昭和56年11月1日制定)

市の木【シイ】



北総の大地では古くから、防火樹として植えられ、白井市の緑を象徴しています。
(平成元年10月12日制定)

市の花【さつき】



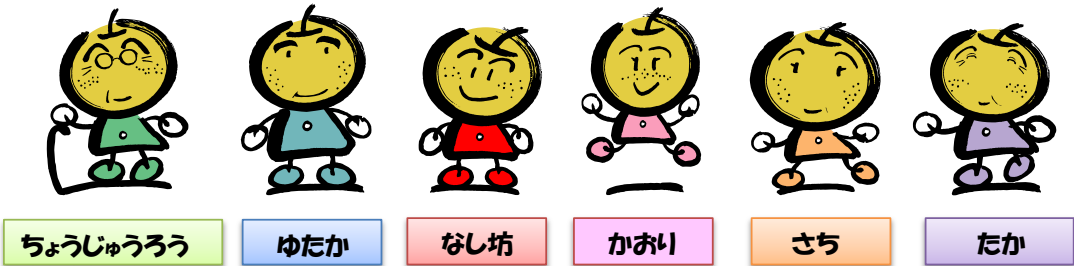
白井市の気候風土によく合い、街路、庭に盛んに植えられ、盆栽としても人気が高い花です。
(平成元年10月12日制定)

市の鳥【ホオジロ】



平地で普通に見られ、美しい声のさえずりは、白井市の自然とマッチしています。
(平成元年10月12日制定)

なし坊ファミリー



2 白井市紹介

白井市は、千葉県北西部、都心から約30kmの距離にあります。特産品は梨で、全国でも有数の産地として知られ、栽培面積は千葉県内で1位です。

平成28年3月には、近年の社会環境の変化を的確に捉え、長期的な展望に立って、市民と目指すべき方向性を共有しながら、ともに持続可能なまちづくりを進める指針として、「白井市第5次総合計画（平成28年度～令和7年度）」を策定しました。

「住んでみたい」「住んでよかった」「住み続けたい」と思える自然と都市の調和がとれた生活都市として、「ときめきとみどりあふれる快活都市」を将来像に定め、これまでのまちづくりを継承し、「安心」、「健康」、「快適」の3つをまちづくりの基本理念として掲げています。

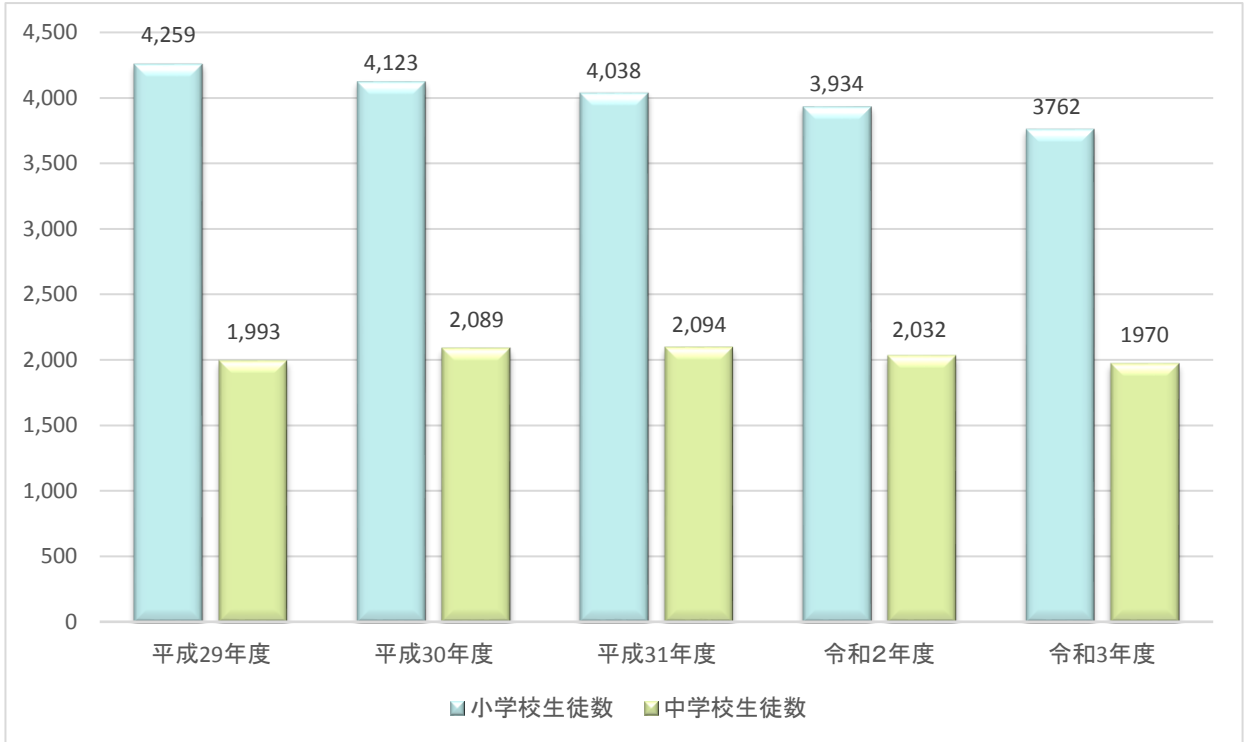
白井市教育委員会は、この「白井市第5次総合計画」の基本理念を踏まえ、将来像の実現に向けて、教育施策を展開していきます。



<市の概要>

- 面積：35.48平方km
- 市域：東西8.7km、南北7.7km、周囲34.8km
- 市役所の位置：東経140度3分、北緯35度47分
- 人口：62,924人（令和3年4月末日現在）
- 世帯：26,250戸（令和3年4月末日現在）

<児童生徒数の推移>（各年度5月1日現在）



3 教育長及び教育委員紹介



教育長
井上 功
任期：R1.10.1～
R4.9.30
就任：H28.10.1



教育長職務代理者
川嶋 之絵
任期：R1.10.1～
R5.9.30
就任：H27.10.1



委員
高倉 聡子
任期：H29.10.1～
R3.9.30
就任：H29.10.1



委員
齋藤 豊
任期：H30.12.1～
R4.11.30
就任：H30.12.1



委員
中里 敏康
任期：R3.4.1～
R7.3.31
就任：R3.4.1



4 教育長あいさつ

新型コロナウイルス感染症の出現から1年余り。人類は、全世界の叡智を結集し、この未知なる課題に挑んでいます。日本においてもワクチン接種が始まり、かすかにゴールの灯りが見えてきました。

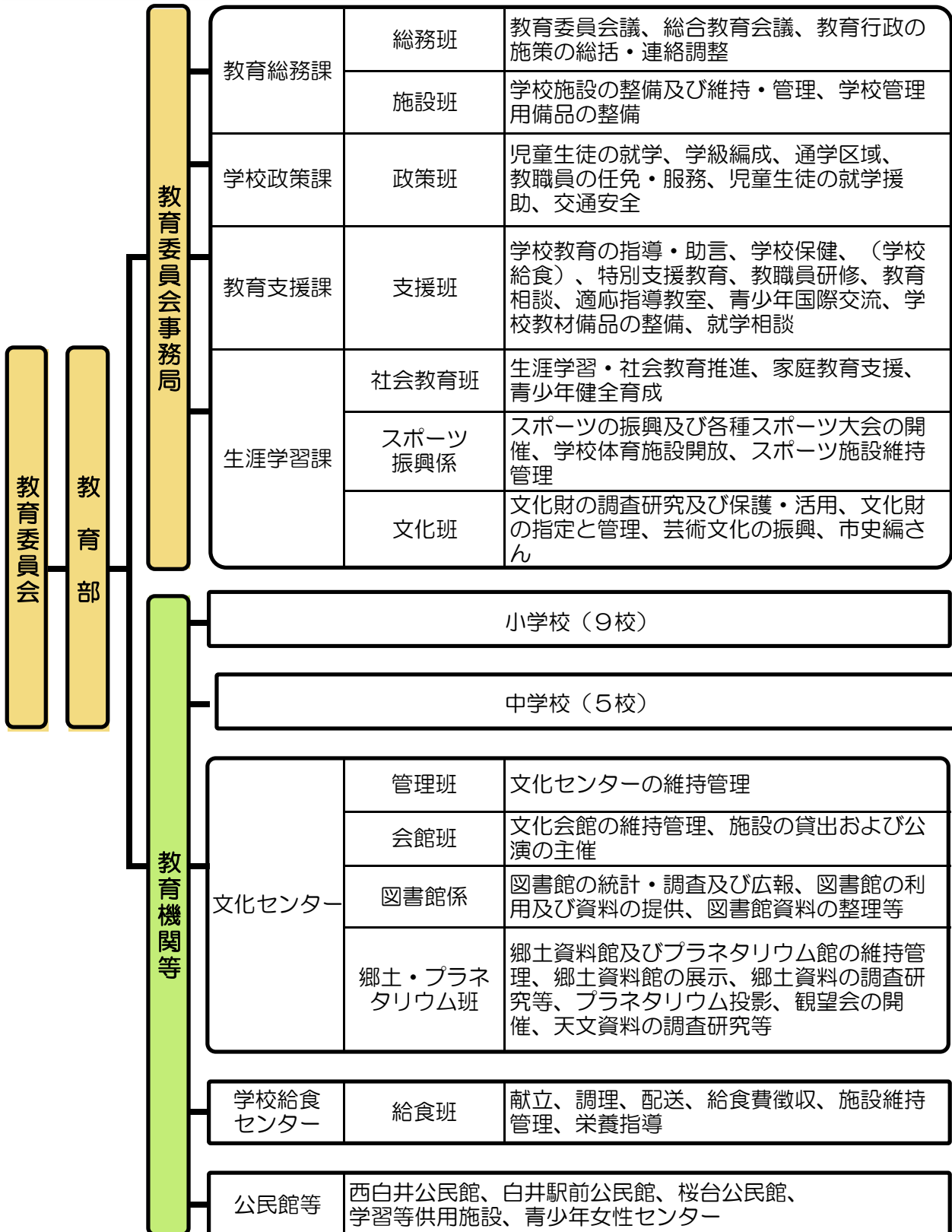
人類の進歩には、常に新たな課題が待ち構えており、それを克服し更なる進歩を成し遂げます。そのよすがとなるのが教育であり、人々は、教育により課題に立ち向かう知力と気力と体力を身につけます。これからも人類は幾多の脅威にぶつかりながら、そして、必ずやそれを乗り越えていくはずです。

さて、本市では、平成28年5月に「白井市教育大綱」を策定し、これからの時代を支える子どもたちの「確かな学力と豊かな心と体を育み『生きる力』を育てる教育の推進」と、今の時代を支えていただいている市民の方々の「生涯にわたる学習活動やスポーツ活動、文化・芸術活動の支援」を柱とした総合的な目標や施策の方針を定め、その推進に努めてまいりました。

そして、今年4月より、「白井市第5次総合計画：後期基本計画」の策定に合わせ「白井市第2次教育大綱」が改訂され、同時に、新しく「白井市教育振興基本計画」を策定しました。今後、これらを体系的に関連付けながら、各種事業を着実に実施し、時代のニーズに即した教育施策を推進してまいります。

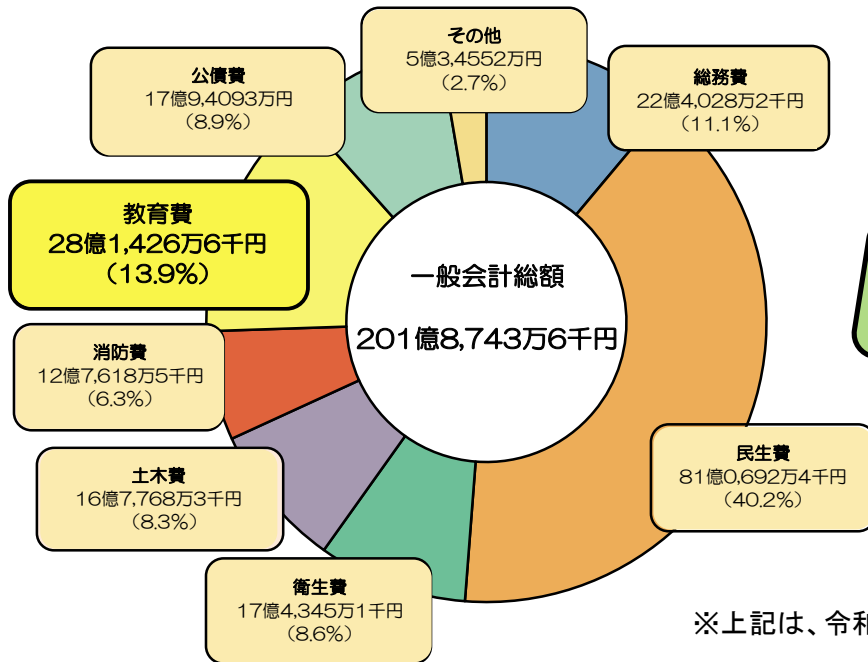
市民の皆様には、本市教育の振興に向け、今後とも力強いご理解とご協力をお願いいたします。

5 教育委員会の組織と主な事務



6 教育費

■一般会計における教育費の割合



※上記は、令和3年度当初予算です。

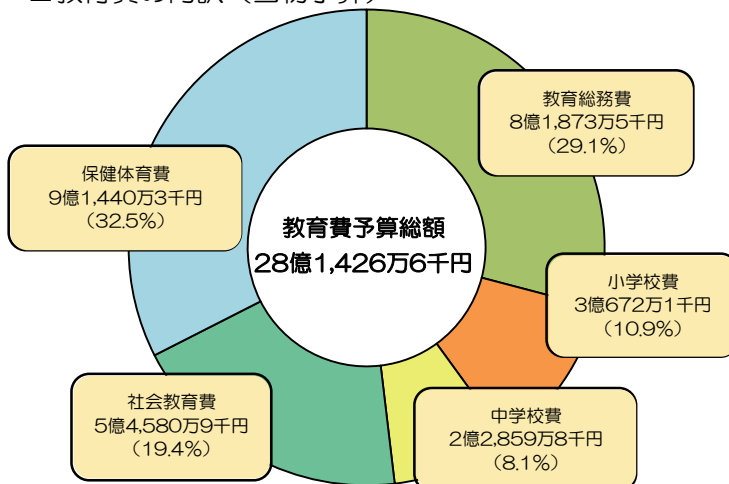
■前年度比較（一般会計）

(単位：千円、%)

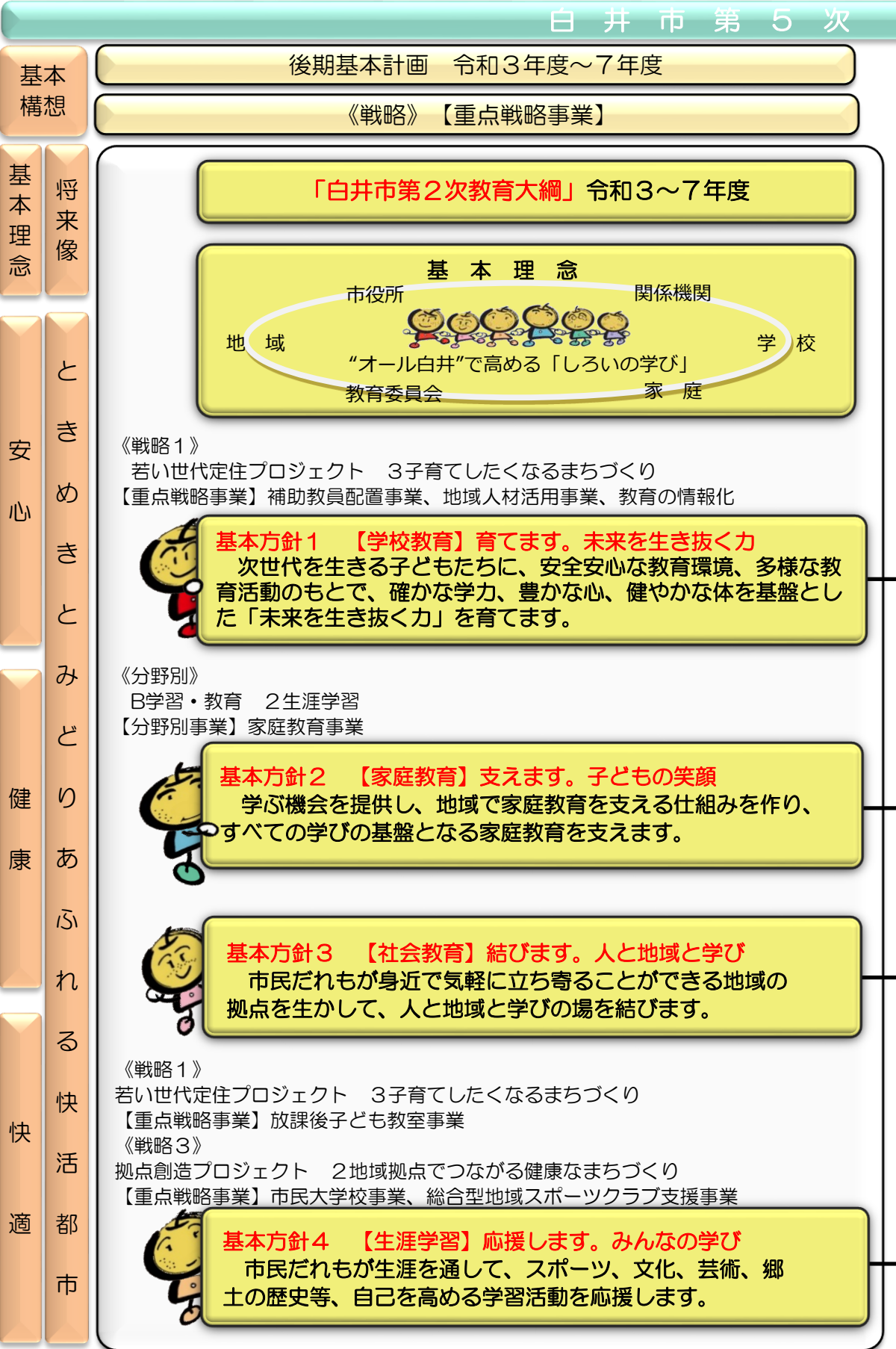
区分	令和3年度		令和2年度		増減額 (A-B)
	当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	
総務費	2,240,282	11.1	1,970,137	9.9	270,145
民生費	8,106,924	40.2	7,891,741	39.7	215,183
衛生費	1,743,451	8.6	1,643,888	8.3	99,563
土木費	1,677,683	8.3	2,368,694	11.9	-691,011
消防費	1,276,185	6.3	1,222,470	6.1	53,715
教育費	2,814,266	13.9	2,538,245	12.8	276,021
公債費	1,794,093	8.9	1,753,265	8.8	40,828
その他	534,552	2.7	500,013	2.5	34,539
合計	20,187,436	100.0	19,888,453	100.0	298,983

※その他は、議会費、農林水産業費、商工費、災害復旧費、諸支出金、予備費の合計です。

■教育費の内訳（当初予算）



7 各種計画の体系図



総合計画

後期実施計画 令和3年度～7年度

実施計画事業

「白井市教育振興基本計画：eなしプラン」 令和3～7年度

- 方針1 確かな学力の育成
- 方針2 豊かな心の育成
- 方針3 健やかな体の育成
- 方針4 特別支援教育の推進
- 方針5 多様な教育的ニーズへの対応
- 方針6 学校のICT化
- 方針7 読書活動の推進
- 方針8 教職員の育成
- 方針9 特色ある学校づくり
- 方針10 安全・安心な学校づくり

- 方針1 子育ての悩みへの支援
- 方針2 子育ての学びへの支援

- 方針1 学びの拠点づくり
- 方針2 人と地域を結ぶ学びづくり

- 方針1 子どもの放課後の学びづくり
- 方針2 生涯学習の推進
- 方針3 スポーツの推進
- 方針4 文化・芸術の振興
- 方針5 歴史・文化財の保護・情報発信

分類
分野

学校教育

家庭教育

社会教育

生涯学習

学
習
・
教
育

8 学校紹介

学校名		わが校の特色
創 立 年 度	①児童生徒数 ②学級数(個別支援学級) ③県費負担教職員数	
小 学 校	■白井第一小学校	市内で最も歴史がある創立87年目の学校です。「ふるさと白井を担う、心豊かで確かな学力を身につけた、たくましい子どもの育成」を目指しています。全校児童が互いをよく知り、信頼関係を築いています。ブルキナファソとの交流を通じて、国際理解を深めることを目指しています。
	昭和10年	①児童数 175 ②学級数 8(2) ③教職員数 12
	■白井第二小学校	和太鼓演奏、縦割り活動など、小規模校のよさを生かした特色ある教育活動を展開し、一人ひとりの児童の自己肯定感を高め、 やさしさと笑顔あふれる温かみのある学校 を目指し、地域とともに取り組んでいます。
	昭和10年	①児童数 89 ②学級数 8(2) ③教職員数 13
	■白井第三小学校	三小の自慢「清掃・歌声」を柱に、 【授業改善「GIGAスクール構想の実現」 「正課体育の充実と体力の向上」】 を学校経営の重点として、物事を多面的・多角的に考え、よりよく生きるために考えることのできる児童の育成をめざしています。
	昭和53年	①児童数 661 ②学級数 25(4) ③教職員数 35
	■大山口小学校	〈信頼され、自慢に思える学校〉 地域や保護者に大切にされ、明るく活気のある子どもが多い、環境に恵まれた学校です。今年度は、GIGAスクール構想で配置されたICT機器に慣れることを目標に学習を進めています。
	昭和54年	①児童数 554 ②学級数 21(3) ③教職員数 33
	■清水口小学校	「希望の登校 満足の下校」 を経営基本方針とし、子どもが喜んで登校する学校、保護者に通わせて良かったと思われる学校づくりをめざします。広い校庭、整備された街並みの中で、自らを伸ばそうとする子を育成します。
	昭和54年	①児童数 386 ②学級数 16(3) ③教職員数 22
■南山小学校	「夢に向かって、磨こう心、鍛えよう体、進んで学ぶ南山っ子」 を学校教育目標に、知・徳・体のバランスのとれた児童の育成を目指しています。 「伝え広げる算数科学習」を研究主題として、学び合いのある算数的活動を充実させた授業力の向上に力を入れています。	
昭和54年	①児童数 431 ②学級数 17(3) ③教職員数 28	
■七次台小学校	この10年間で、児童数は約3倍！職員数も2倍！新図書館棟「にじいろ文の蔵」は、読書好きの子供たちが毎日集います。今年度も児童一人ひとりが 「自分の夢をもつ」 ことを大切にし、「 できる喜び」「分かる楽しさ」 を味わえる学校を目指します。	
昭和60年	①児童数 674 ②学級数 25(4) ③教職員数 37	
■池の上小学校	今年度は1年生が3クラスでまさかの児童数増！一人ひとりの子どもにとって 「心の居場所」 があり「絆づくり」のできる安全・安心な学校、地域から信頼される学校、保護者から感謝される学校、子どもや教職員が誇れる学校……。そんな 「やる気みなぎる明るく楽しい学校」 づくりを推進します。	
平成2年	①児童数 423 ②学級数 16(2) ③教職員数 22	
■桜台小学校	「自ら学び 心豊かで たくましい子を育てる」 を学校教育目標に掲げ、安全・安心な学校を目指して日々教育にあたっています。市から学力向上研究の指定を受け、12月の公開に向けて教職員、一致団結して頑張ります。	
平成6年	①児童数 369 ②学級数 15(3) ③教職員数 23	



※令和3年5月1日現在の人数で記載



創 立 年 度	学 校 名	わが校の特色
	①児童生徒数 ②学級数(個別支援学級) ③県費負担教職員数	
中 学 校	■白井中学校	創立75年目。「自ら学ぶ、健康で人間性豊かな生徒の育成」をめざし、「 自分を高める 」「 今、頑張る 」「 みんなで良くなる(集団の向上意欲) 」を重点に取り組んでいます。
	昭和22年	
	■大山口中学校	生涯にわたい学び続けることのできる生徒の育成<自分を愛する><自分を高める><真の文武両道> を学校教育目標に掲げ、豊かな学びを提供し、お互いが居心地のよい学校を目指します。
	昭和54年	
	■南山中学校	共生の精神で自他ともに尊重し、新しい時代を心やさしく、たくましく生きる生徒の育成をめざし、 南中NHKフロジェット(N-にげるな勉強、H-はじける挨拶、K-きれいな学校) を展開しています。
	昭和56年	
■七次台中学校	One for All, All for One. (一人はみんなのために、みんなは一つのために)を合い言葉に、「 明日もこの学校に行きたい 」と思える教育活動を進めています。また 挨拶・歌声・清掃を七中フライド として掲げ、自主的な活動を高めていきます。	
昭和59年		①生徒数 509 ②学級数 18(3) ③教職員数 30
■桜台中学校	「 LIGHT 」(Listen「聞く」、Cleaning「清掃」、Greet「挨拶」、Heart「心」、Time「時間」)を合い言葉に、 自ら伸びる「輝く生徒 」、一人ひとりの居場所があり、活気のある学校を目指しています。	
平成6年		①生徒数 171 ②学級数 8(2) ③教職員数 19

これからの学校教育ビジョン

(令和2年9月議会一般質問への教育長答弁より)

- Q. およそ10年に1度の学校教育変革期に、白井市として何を行うのか？
- A. 現場の声を生かしながら、様々な角度から協議し、オール白井の力で、魅力ある学校教育を創っていきたい。具体的には、
- 1 小学校「英語教育」の先行実施、及び、親密化 →H30.4～先行実施
 - 2 小学校からの「プログラミング教育」をはじめとする「学校のICT化」 →R3.3～稼働
 - 3 「内発的動機付け」にスポットを当てた、仮称「“やる気”からはじまる学びの創造プロジェクト」の推進 →R3.4～実施
 - 4 14校の児童生徒の代表が一堂に会し、一つのテーマについてスピーチやプレゼンを行う、仮称「スクールサミット」の開催 →R3.8.26開催予定
 - 5 「学校のシステム」、例えば、「コミュニティ・スクール」や「義務教育学校」等について調査・研究 →R3.4～調査開始

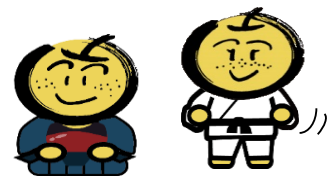
9 各課等事業紹介

■教育総務課

総務班では、主に教育委員会議に関すること、教育行政の施策の総括及び各課の所管事務の連絡調整を行っています。

施設班では、学校施設の整備及び維持管理を行っています。安全安心を最優先として学校施策に求められる機能を確保するため、校舎等の改修工事を計画的に実施するとともに、教育環境の充実を図るため、特別教室のエアコンの整備手法の検討を進めています。

(令和2年度七次台中学校柔剣道場吊り天井等耐震改修工事)



(令和3年度の主な工事)

- ・南山中学校体育館改修工事
- ・池の上小学校・桜台小学校・桜台中学校トイレ改修工事

■学校政策課

学校政策課では、市民の皆さまが、安心してお子さんを託すことができるよう、学習環境を整えることに重点を置き、義務教育の充実に取り組みます。

補助教員配置事業

学校補助教員、個別支援学級介助員、読書活動推進補助教員、日本語指導員等、児童生徒の個々の教育的ニーズに対応した指導・支援を行います。

就学援助制度

市内の小・中学校に通学しているお子さんのいる保護者で、経済的な理由によりお困りの方へ、学用品費や給食費、修学旅行費など義務教育を受けるために必要な費用の援助を行っています。

白井市交通安全プログラム

本プログラムに基づき、計画的かつ継続的に通学路の交通安全対策を実施し、児童・生徒が安心して安全に通学できるよう、通学路の安全確保に取り組んでいます。



〔通学路点検の様子〕

■教育支援課

学校教育の円滑な運営と子どもたちの健全な成長に係る業務を行っています。重点的な取り組みは次のとおりです。



学力向上・活力向上・ICT活用（学校支援アドバイザーと共に）

学力向上事業 「こどもの内面」にスポットをあてた学びの創造プロジェクトとして、学校の担当者を集めて研修や会議を開いています。その中で各学校の取り組みについて確認し、教員の授業力向上を図ります。

活力向上事業 体育科事業の改善を図り、体育で培われた活力が他の教科の学習やその他の学校活動全般への活力につながるよう支援します。

ICT活用事業 ICTを活用し、今まで以上に子どもたちが学習に興味・関心を持ち、プレゼンテーションや話し合い活動が活発に行われるよう支援します。

生徒指導・教育相談・適応指導・特別支援教育

教育相談事業 教育相談員を週5日配置し、悩みを持つ児童生徒及び保護者や教職員を対象にした相談（面接・電話・訪問）を行っています。

適応指導教室（ヤングハートしらい）事業 指導員を4名配置し、集団活動や相談活動を通じて集団的適応力や自立心を育成するために指導助言を行います。

特別支援教育事業 就学相談及び個別支援の充実を図るため、介助員の配置や巡回指導員による指導助言を行います。

学校保健・栄養指導

健康促進事業 児童生徒及び職員の検診のサポートや医療機関との連携、学校環境の維持・啓発を行います。主任栄養士が学校を回って栄養指導を行います。

■生涯学習課

社会教育班では、市民の皆さんの生涯にわたる学習支援の一環として、市民大学校や家庭教育講座などの各種講座の開催や、放課後の子どもの安心・安全な場として「放課後子ども教室」を実施しています。

地域の公民館や公民館類似施設は、指定管理者が管理・運営を行っており、民間の創意工夫を生かして、地域に根ざしたさまざまな講座や事業を実施しています。

スポーツ振興係では、体育協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブの皆さんと共に、市民の皆さんが生涯にわたり、スポーツを通じて心身ともに健康で豊かな生活が送れるようスポーツの普及・推進を図っています。

また、印旛郡市民体育大会、印旛駅伝競走大会、梨マラソン大会、各種市民大会などを実施しているほか、白井運動公園、市民プール、庭球場、競技広場などの施設管理を行っています。

文化班では、白井市文化団体協議会を始めとする市民の皆さんと共に文化の発信を行なっているほか、実行委員会の皆さんと共に市民文化祭を開催して文化芸術の振興を図っています。

また、文化財の保護・活用のため市内の様々な文化財を市指定文化財に指定するほか、指定文化財の広報普及、各種修理事業の支援、文化財講演会や文化財防火デーに合わせた防災訓練を実施しています。加えて、古文書を始めとする文化財調査や開発に伴う埋蔵文化財の発掘調査、市史編さんのための情報収集や歴史公文書の収集を行っています。

■文化センター

白井市文化センターは、市役所に隣接した白井総合公園内にある、文化会館・図書館・プラネタリウム館・郷土資料館の4施設からなる複合的な教育施設で、毎年様々な事業や行事を実施しています。

文化会館では、なし坊ホール（大ホール）や、かおりホール（中ホール）の貸出を行っており、ピアノ発表会や講演会などのイベントを開催することができます。また、文化会館主催のイベントを開催しており、子供から大人まで楽しめるよう、クラシックや古典芸能など様々なジャンルの公演を企画しています。

図書館では、市民の生涯学習を支援するとともに、地域文化の発展に寄与するため、資料の収集・整理・保存を行い、市民に提供しています。また、過去の新聞記事を検索できるデータベースも利用できます。

プラネタリウム館では、「生まれる前から星になる前まで」楽しめる事業を行っています。毎年、その年に起きる天文現象や宇宙の話題に合わせた番組や講座、観望会を企画しています。

郷土資料館では、市民が市や地域に愛着がもてるように、常設展などの展示や、古文書や郷土に関する講座を開催します。また、文化財の一つである古文書を良好な状態で伝えていくため、市民学芸スタッフ（市民ボランティア）と協働で古文書の修補作業を行っています。

10 社会教育施設紹介

施設名	施設の概要	所在地	問い合わせ先
文化会館 （文化センター内）	なし坊ホール802席（車イス席を含む） かおりホール300席 他	復1148-8	492-1121
図書館 （文化センター内）	蔵書冊数559,764冊		492-1122
郷土資料館 （文化センター内）	展示室、収蔵庫		492-1124
プラネタリウム館 （文化センター内）	86席、ドーム直径12m		492-1125
学習等供用施設 （富士センター）	研修室、図書室、調理実習室、 レクホール他	富士239-2	446-1911
西白井公民館 （西白井複合センター内）	研修室、図書室、調理実習室、 レクホール他	清水口1-2-1	492-1011
白井駅前公民館 （白井駅前センター内）	研修室、図書室、調理実習室、 レクホール他	堀込1-2-2	497-1151
桜台公民館 （桜台センター内）	研修室、図書室、調理実習室、 レクホール他	桜台2-14	491-7111
青少年女性センター （老人福祉センター内）	会議室、研修室、調理実習室、 レクホール他	清戸766-1	492-2022
白井運動公園	陸上競技場、競技広場、テニスコート （砂入り人工芝6面）	神々廻1728-1	497-0222
市民プール	流水、幼児、スライダー、25Mプール	神々廻1701-1	492-3113
中木戸公園	競技広場、テニスコート （砂入り人工芝2面）	大山口1-26	492-1111 （市役所）
南山公園	競技広場、テニスコート （砂入り人工芝3面）	南山1-4	
七次第一公園	テニスコート（クレー2面）	清水口2-2	
十余一公園	テニスコート（ハード2面）	桜台2-18	
野口多目的広場	テニスコート（ハード2面）	野口127	

11 国・県・市指定文化財紹介

指定	種別	名称	所在	指定年月日
国	建造物	滝田家住宅	平塚	昭和44年 6月20日
県	建造物	延命寺観音堂	平塚	平成14年 3月29日
	歴史資料	小金原のしし狩り資料	根	昭和42年 3月 7日
		小金牧の牧土資料	富塚	昭和50年12月12日
	史跡	清戸の泉	清戸	昭和42年 3月 7日
市	建造物他	来迎寺の木造阿弥陀如来立像 印西牧場之真景図 富塚鳥見神社本殿 今井の水塚 八幡溜野馬除土手 他 計43件		



滝田家住宅



延命寺観音堂



小金原のしし狩り資料



小金牧の牧土資料



清戸の泉



来迎寺の木造阿弥陀如来立像



印西牧場之真景図



富塚鳥見神社本殿の庇柱



今井の水塚

なし坊



かおり



発行

白井市教育委員会
教育部教育総務課

ゆたか



みち



〒270-1492
千葉県白井市復1123
電話 047-492-1111
FAX 047-492-6377
<https://www.city.shiroi.chiba.jp/>

令和3年6月発行

ちょう
じゅうろう



たか